是非、見てほしい私の現場 Vol. 1

国道45号山田第2トンネル工事　熊谷組・アイサワ工業・株木建設特定建設工事共同企業体

平成 29 年度開通を目標に施工します！！

釜石側完成予想図

宮古側完成予想図

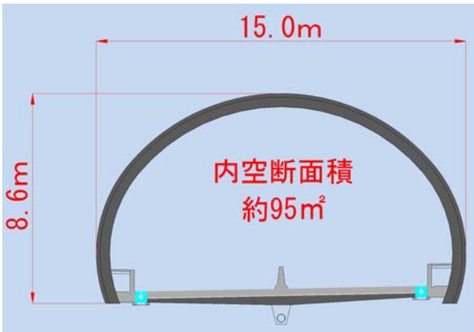
1 目的・概要

山田宮古道路は、三陸縦貫自動車道（宮城県仙台市の常磐自動車道（仙台東部道路）を起点とし、岩手県釜石市で東北横断自動車道釜石秋田線（釜石自動車道）と連絡し、岩手県宮古市に至る高規格幹線道路で、その内の岩手県山田町から宮古市までの約 14km区間です。

この内山田第2トンネル工事は、山田第2トンネルとトンネルを掘った岩を盛土して山田I. Cを造る工事です。トンネルは全長 1,985m、掘削断面積 109.0～143.6 ㎡、掘削幅 14.3～15.7mの大断面トンネルで、釜石側と宮古側の両側から掘削しています。

山田I. Cは、ボックスカルバートを5基作り、338,000 ㎥の盛土を行うものです。

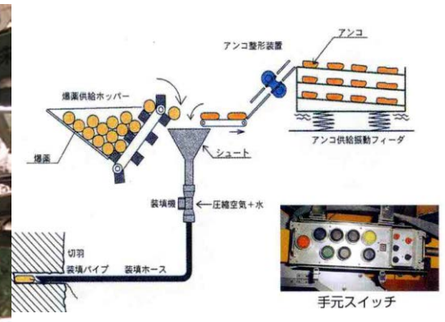
標準断面図



震災から復興した山田湾牡蠣養殖

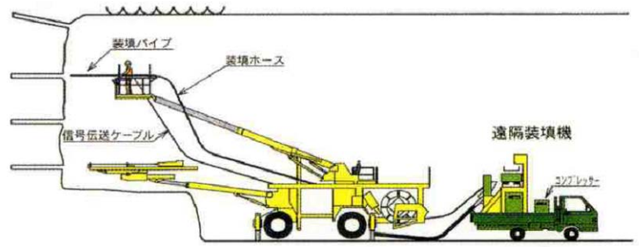
2 現場を支える技術

硬い地山を掘削するために発破作業を行っています。本工事では爆薬遠隔装填システムを採用しています。従来は作業員が切羽（これから掘る所）に近づき、爆薬を装填していましたが、爆薬遠隔装填システムを使用することにより、離れた位置から爆薬を装填でき、作業の安全性が向上しました。



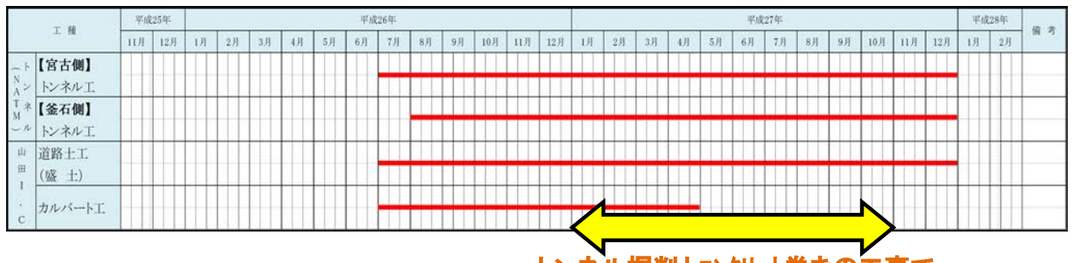
【まめ知識】　～アンコとは？～

トンネルを火薬（爆薬）を使って掘るには、孔を開け、そこに火薬（爆薬）を詰めます。このまま発破（爆発）させると、爆破の威力が口元から抜けてしまい山（岩）は、破砕できません。そこで、火薬の次ぎにアンコ（粘土の塊）を詰めて突固め、爆破威力が口元から抜けないようにします。



イメージ図

3 工程・スケジュール



トンネル掘削とｺﾝｸﾘｰﾄ巻きの工事で、トンネル作業のすべての機械が見れる！

KEY PERSON

本工事の釜石側トンネルを担当している入社1，2年目の山山コンビです。トンネルのトの字もわからず当現場に配属になり、「早く仕事を覚え、同じ土俵に立ち同じ目線で物事を語りたい。」と日々奮闘している1年目山崎。1年間、前トンネル現場でトンネルのルまでかじり、後輩が入り負けず嫌い根性に火が着き、意気揚々とさらに上を目指しながら、後輩を厳しく、やさしく指導する2年目山本。

熊谷組・アイサワ工業・株木建設特定建設工事共同企業体
釜石側トンネル担当
山本　憲一
山崎　真吾

連絡先
一般社団法人　日本建設業連合会　東北支部
仙台市青葉区本町2－2－3　TEL　022-221-7810　FAX　022-265-9465